

1 学習スキルを押さえます

小学校低学年の生活科では、教科目標の中に「～生活上必要な習慣や技能を身に付けさせ、自立への基礎を養う。」とあるように、社会や自然、人とかがわり合う中で、生活習慣や技能をとらえて指導することをねらいとしています。当然のことながら、小学校3学年から始まる体験的な学習を重視する「総合的な学習の時間」においても、生活上必要な習慣・技能、学習スキル、マナー等の指導は大切になってきます。

私たち教師は、小学校・中学校・高等学校と連続する「総合的な学習の時間」において、子供の発達や実態を十分踏まえて、時と場に応じた適切な指導を行うことが求められています。

そこで、単元に入る前の計画の段階や子供の活動中において活用できる資料を「総合的な学習の時間で活用するマナーガイド」としてまとめてみました。

なお、このマナーガイドは、小学校に焦点を当てて作成しておりますが、これらの基本を押さえながら子供の実態にあわせ加除修正していくことが望ましいと思います。



【指導計画の段階で押さえる学習スキル等】

- 生活科における活動や体験
- 子供たちのこれまでの学習の成果
- 子供たちの生活体験

- 教科等で身に付ける学習スキルとの関連



総合的な学習の時間

